



11月ほけんだより

アイリス保育園
令和7年10月31日(金)

秋も深まり、暖房器具を使用する時期になりました。インフルエンザやノロウイルスといった感染症も流行しやすい時期です。加湿や換気をしながら、体調管理には十分気をつけていきましょう。

体に関する記念日

11月8日

いい歯を守ろう

まずは子どもが自分でみがくのを見守り、最後は仕上げに大人がみがいてあげましょう。

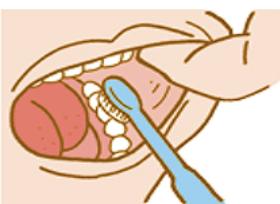
奥歯のすきまや歯の裏側など、自分ではみがきづらい部分までしっかり汚れを落とし、元気な歯を守ります。

痛くしないコツ

上の前歯の中央と上唇をつなぐひだ（上唇 小帯）に歯ブラシが当たると痛みます。指で押さえましょう。

口を引っぱらない

奥を見ようと口の端を引っぱるのではなく、指でほおを内側から押しましょう。奥歯の側面が見やすくなります。



11月12日

いい皮膚を守ろう

保湿ケア、していますか？



気温が下がると湿度が低くなるため、肌がかさかさしやすくなります。おふろ上がり、登園前にしっかりと保湿して、肌のかさつきやトラブルを防ぎましょう。

いい子を守ろう

毎日ギュッとしていますか？



子どもはいつでも「いい子の日」！毎日1回ギュッとして、心の元気をチャージしましょう。

「予防接種」に関する最近の話題について紹介します！

【インフルエンザ注意報】

全国的に例年より1か月早く流行期に入ったと言われています。岩手でも患者数が前週の2倍以上増加し、県内8校で休業措置などがとられています。(昨年同時期は1校のみ)予防としては、コロナ等と同様に基本的な感染予防対策を継続し、早めのワクチン接種が推奨されていますので、是非ご検討ください。(自治体の補助等についてはお知らせボードに掲示していますのでご覧ください)

症状がある時は、感染を広げないようにマスク着用の上、早めの受診を心掛けましょう。

【予防接種について】

各家庭では計画的にお子さんの予防接種を勧めていることと思います。MRワクチン(麻疹・風疹混合)は、第一期が1歳代、第二期は年長児が対象となっています。接種対象者でまだ受けていない方は、忘れずに接種しましょう。また、予防接種後は体調不良や発熱などが考えられますので、自宅静養としております。降園後の接種をお願いします。

11月小児科休日当番医

2日	子どもは未来もりおかこどもクリニック	上田字松屋敷11-4	656-1366
3日	杜のこどもクリニック	向中野3-10-6	631-1160
9日	しおはたファミリークリニック	中ノ橋通1-6-8 monaka3F	656-7339
16日	さいとう小児科クリニック	月が丘2-2-60	643-7171
23日	小林小児科クリニック	三本柳11-12-4	638-0404
24日	森田小児科医院	緑ヶ丘4-1-50 アスティ1F	662-3326
30日	村田小児科医院	紺屋町3-4	622-7132



感染症発生状況

気管支炎・肺炎
ヘルパンギーナ
胃腸炎
流行性角結膜炎

河北地区で減少しました。
都南地区で増加。河北地区で減少しました。
河北地区で増加。河南地区で減少しました。
河北地区で減少しました。

インフルエンザの定点当たり患者数は1.02人となり、流行開始の目安である1.0人を上回りました。

伝染性紅斑(リンゴ病)の定点当たり患者数は1.15人となりました。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭紅斑、四肢伸側にレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳工チケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は5.81人となりました。教育保育施設で集団発生が2件ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいため、石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

新型コロナウイルス感染症の定点当たりの患者数は4.38人となりました。高齢者施設、医療施設等で5件のクラスターが発生しました。高齢者や基礎的疾患のある人は重症化のリスクがあるので、ワクチンの定期接種を検討してください。今後も手洗いや咳工チケット、換気等の基本的な予防対策をしましょう。

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課より